

【科目名】	教育・学校心理学		【担当教員】	阿久津 洋巳
【授業区分】	専門分野(公認心理師養成科目)	【授業コード】	(メールアドレス)	
【開講時期】	前期	【選択必修】	必修 hakutsu@nur05.onmicrosoft.com	
【単位数】	1	【コマ数】	(オフィスアワー) 12:40~13:30 (月~木)	
【注意事項】				
(受講者に関わる情報・履修条件)				
「心理学概論」「心理統計法」など心理学の基礎的な科目を履修していると、本講義の内容の理解が深まります。 「公認心理師」資格取得の必修科目です。				
(受講のルールに関わる情報・予備知識)				
毎回プリントを配布します。授業を受けながら、書き足して、授業後はそのプリントを使って復習してください。時々理解確認のための復習テストをおこないます。授業中に関連する文献を紹介するので、図書館で借りるなどして読んでください。テスト答案とレポートの返却:他に支障がない限り返却します。				
【講義概要】				
(目的)				
学力の測定、教育評価などの基礎的な事項を理解することにより、教育に関する事象を科学的に理解するための視点を獲得することを目的とする。 当該科目と学位授与方針等との関連性 ; R-1,2,3				
(方法)				
学力と教育評価などの基礎的な理論に加え、学級集団や心の問題など教育に関する事象について、毎回具体例を挙げながら解説していく。				
【一般教育目標(GI0)】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育心理学の各トピックに関する基本的な知識を身につける。</li> <li>・教育に関する事象を科学的に理解するための視点を獲得する。</li> </ul>				
【行動目標(SB0)】				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・授業に毎回出席し、与えられた課題に主体的に取り組める。</li> <li>・各講義で解説した教育心理学のトピックについて説明することができる。</li> <li>・教育心理学で使われる数量化や図の作成などの「技法」を使える。</li> </ul>				
【教科書・リザーブブック】				
鎌原・竹綱(著) やさしい教育心理学 第4版(有斐閣アルマ)有斐閣 2,052円				
【参考書】				
服部環・外山美樹 編 『スタンダード教育心理学』 サイエンス社(2,400円+税)				
【評価に関わる情報】				
(評価の基準・方法)				
<ul style="list-style-type: none"> <li>・成績評価基準は本学学則規定のGPA制度に従う。</li> <li>・小テストと定期試験を実施する。</li> <li>・数回課題問題を出す。</li> <li>・小テストのフィードバック・解説を他に支障のない範囲で行う。</li> <li>・出席点は評価に含まれません。</li> </ul>				

【達成度評価】		試験	小テスト	レポート	成果発表	実技	ポートフォリオ	その他	合計 (%)
総合評価割合		40	30	30					100
評価指標	取り込む力・知識	30	20	10					60
	思考・推論・創造の力	10	10	10					30
	コラボレーションとリーダーシップ			10					10
	発表力								
	学修に取り組む姿勢								

【授業日程と内容】				
回数	講義内容	授業の運営方法 (講義・演習、教員、教室など)	学修課題(予習・復習)	時間 (分)
1	知能と個人差	講義	講義プリントの復習 教科書第9章を読む。 知能についてまとめる。	240分
2	青年期におけるパーソナリティの発達と個人差	講義	講義プリントの復習 教科書第10章を読む。 青年期の特徴についてまとめる	240分
3	児童期と青年期における障害者の心理と特別支援教育	講義	講義プリントの復習 教科書第11章を読む。 発達障害をまとめる。	240分
4	カウンセリング	講義	講義プリントの復習 教科書第12章をよむ。 カウンセリングにはどのようなものがあるかをまとめる。	240分
5	教育評価(測定、信頼性、妥当性、評価法)	講義	講義プリントの復習 教育評価の方法をまとめる。	240分
6	教育データと分析結果の見方(教育心理学の統計入門)	講義	講義プリントの復習 教育データを分析する。	240分
7	教育データと分析結果の見方(教育心理学の統計入門)	講義	講義プリントの復習 教育データを分析する。	240分
8	まとめ	講義	今までの講義プリント、資料の復習	240分